

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |                            |  |            |
|----------|------|--|----------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標                         | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容                         | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 44   | ・個々に応じた便秘の予防策が明確になっていない。<br>・排泄が自立している方の排便確認が不確実である。 | ・確実な排便確認。<br>・個々の便秘予防策の明記。 | ・水分摂取量のチェック表の作成。<br>・運動量確保のために、簡単な体操を取り込む。 | 6ヶ月        |
| 2        | 49   | ・ADL認知度、健康面に格差があるため、外出の頻度にも差が生じている。                  | ・個別の外出の機会を増やす。             | ・季節に応じて、外出の機会を設ける。<br>・外出に向けての体調管理をする。     | 12ヶ月       |
| 3        | 52   | ・冬季に現存の「こたつ」ではADL的に困難な方が多く、共有空間を楽しめない。               | ・居心地のよい空間作り。               | ・腰掛けこたつ、ヒーターの購入。                           | 6ヶ月        |
| 4        |      |  |                            |  | ヶ月         |
| 5        |      |  |                            |  | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。